

授業科目	保健医療と福祉				単位	2		
履 修	選択	関連資格	社会福祉士		ナンバリング	WE21220J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	岡田 和敏							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>傷病により起きる生活課題をどのように理解し支援して行くかを理解する。また、実務家(医療ソーシャルワーカー)教員として、社会福祉士(医療ソーシャルワーカー)と保健医療サービスに係る他職種(医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護支援専門員など)との連携や協働について経験をもとに講義する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人びとのいのちや生活について、さらには対象者の抱える福祉的課題について理解する。</li> <li>2. 保健医療の動向を理解し、それを基に政策、制度、サービスについて横断的な理解し、その活用を図れる知識・技術を身につけることができる。</li> <li>3. 保健医療領域における専門職の意義と役割を理解し他職種との連携や協働をすることができる。</li> <li>4. 専門職としての倫理的基盤に基づき適切な支援を行うことができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70					30	100	
知識・理解 (DP1-1)	30						30	
知識・理解 (DP1-2)						5	5	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20						20	
思考・判断 (DP2-2)						5	5	
関心・意欲 (DP3-1)	10						10	
関心・意欲 (DP3-2)	10						10	
態度(DP4-1)						5	5	
態度(DP4-2)						5	5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)						5	5	
技能・表現 (DP5-2)						5	5	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
傷病をもとに起きる生活上の諸問題を客観的に捉え、適切な支援のあり方を導き出すことができる。				傷病をもとに起きる生活上の諸問題について理解することができる。社会資源について理解することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	保健医療の課題をもつ人の理解 1. 病者の理解について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
2	保健医療の課題をもつ人の理解 2. 家族を支援するための理解について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
3	保健医療の課題をもつ人の理解 3. 患者の権利について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
4	医療倫理 1. 医療倫理と倫理問題について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
5	医療倫理 2. 患者の意思決定をめぐる課題について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
6	保健医療の動向 1. 疾病構造の変化について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
7	保健医療の動向 2. 入院医療から在宅医療 病院完結型医療から地域完結型医療へと変わる課題について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
8	保健医療の動向 3. 保健医療における福祉的課題について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
9	保健医療領域に必要な政策・制度およびサービスに関する知識 1. 保健医療の政策・制度と保健医療サービスの提供体制について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
10	保健医療領域に必要な政策・制度およびサービスに関する知識 2. 医療費保障制度およびその他の制度について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
11	保健医療領域における専門職と連携 1. 保健医療領域における専門職と院内および地域の関係機関との連携について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
12	保健医療領域における専門職の役割と連携 2. 医療機関におけるソーシャルワーカーが所属する部門の現状と課題について解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
13	保健医療領域における支援の実際 保健医療領域におけるソーシャルワーカーの役割について「医療ソーシャルワーカー業務指針」から解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
14	保健医療領域における支援の実際 保健医療分野におけるソーシャルワーク実践の歴史と動向を解説する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
15	保健医療と福祉の展望 全体のまとめと今後の課題についてを講義する。	講義	指示した箇所の予習・復習	30
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	わからないことを読み飛ばしせず、必要によって他の講義テキストや図書館の文献、更にはインターネットなどで調べるように心掛ける。			
テキスト	一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編集 『最新 社会福祉士養成講座 保健医療と福祉』中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考文献、資料等は講義時に情報提供する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	保健医療と福祉に関連する問題について新聞など関心を持つ。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験及びその他(授業貢献度)で評価する。			

